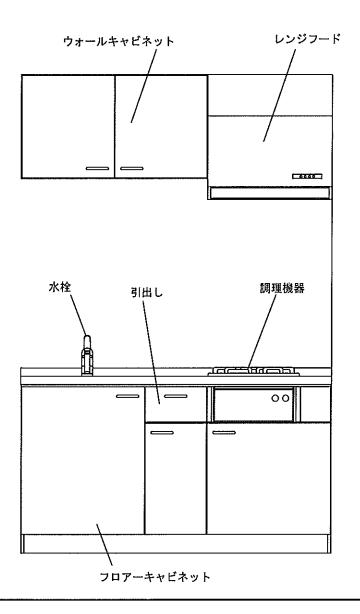
コンパクトキッチン

取扱説明書



設置工事説明書別添付

- このたびはオリジナルコンパクトキッチンをご愛用頂きまして 誠に有り難うございます。
- ご使用前にこの説明書をよくお読み頂き正しくご使用下さい。
- この取扱説明書は大切に必ず保管して下さい。

安全に関するご注意

(ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守り下さい。)

- ・ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。
- ・安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。
- お読みになった後も、お使いになる方が、何時でも見られる場所に必ず保管して下さい。
- ・転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使い頂く為に、この取扱説明書を新しく入居さ れる方、又はお取次ぎされる方にお渡し下さい。

絵表示の意味について ※必ずお守りいただきたい内容を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない『禁止』の内容を説明しています。



この絵表示は、必ず実行していただく『強制』の内容を説明しています。

⚠ キッチン本体使用上の注意



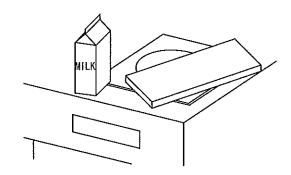
固形や粉末の塩素系洗浄剤・漂白 剤は使わない、近づけない。

水や湿気に反応して発生する ガスが、ステンレスなどの金属 やゴムの腐食・劣化の原因にな ります。



調理器の上や周囲には可燃物を 絶対に置かないで下さい。

火災の原因になります。





調理器スイッチに身体が触れて、 スイッチが入らないように作業及 び通行に支障となる物を置かない で下さい。

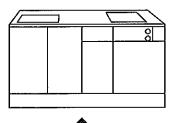
火災の原因になります。



調理中にはその場を離れないで下 さい。特にてんぷら調理の時は絶 対に離れないで下さい。

火災の原因になります。





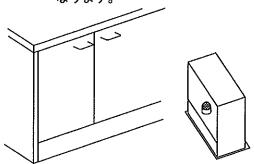
スペースを確保

↑ キッチン本体使用上の注意



キッチン本体に高い熱を出すもの を近づけないで下さい。

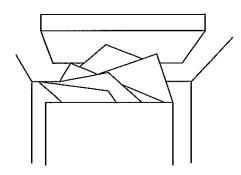
本体は木製のため火災の原因に なります。





調理器下の収納スペースにビニー ル袋等の可燃物を調理器に触れる まで入れないで下さい。

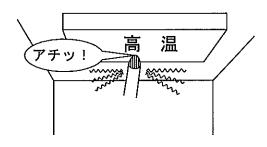
火災や故障の恐れがあります。





調理器の使用中や使用直後に収納 スペースより調理器の裏カバーや その周辺に手を触れないで下さい。

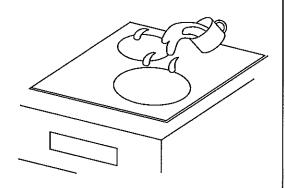
熱くなっておりますので、ヤケド をする恐れがあります。





ヒーター・スイッチや機器類に水 をかけないで下さい。又、濡れた 手で電気製品のコードをコンセン トに差込まないで下さい。

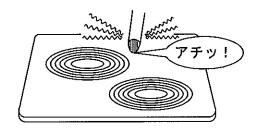
感電・ショートや故障の原因に なります。





調理器の使用中や使用直後は調理 器とその周辺に手を触れないで下 さい。

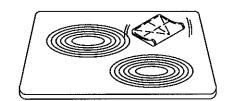
熱くなっているので、ヤケドを する恐れがあります。





調理器を汚れたまま使用しない で下さい。

こぼれた調理物が燃える場合が あります。



▲ キッチン本体使用上の注意



混合水栓を使用するときは、必ず ハンドルを水側にして出し、徐々 に温度を調節して下さい。

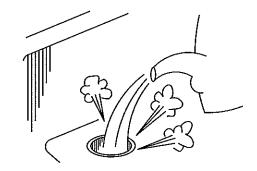
水栓及び熱湯で、ヤケドをする 恐れがあります。特に、小さいお子様のみえるご家 庭ではご注意下さい。



熱湯やてんぷら油を直接排水口に 流さないで下さい。

참 찬

排水装置が変形したり、排水パイプに穴があいて、水洩れの原因になります。





混合水栓の出湯時や止水直後は、 金属部に触れないで下さい。

ヤケドをする恐れがあります。



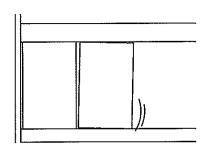
扉や取っ手、引出しにぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないで下さい。

 扉や取っ手が外れて、ケガをする 恐れがあります。



扉が傾いたり、ガタついていると きは丁番のネジをしめなおして下 さい。

扉が落下し、ケガをする恐れがあります。



↑ キッチン本体使用上の注意



キッチンの用途以外には使用しな いで下さい。



分解禁止

本体・機器類・配線などを絶対に 分解や改造しないで下さい。

思わぬ事故の原因となる恐れが あります。

ケガや、故障の原因となる恐れが あります。

⚠ 機器使用上の注意



キッチンに組込まれている電気製品・調理機器・その他の機器について それぞれの製品に添付されている取扱説明書及び本体の注意表示を必ず お読み下さい。

使い方を誤ると、思わぬ事故や、故障の原因となる恐れがあります。

⚠ 台所用品の取扱注意



台所で使用される洗剤・殺虫剤・防腐剤・その他薬品類は、それぞれの 容器等に表示されている、注意事項を必ずお読み下さい。

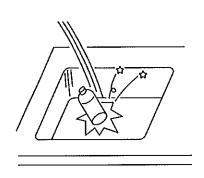
使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、キッチン本体や機器類がいた み、水洩れや故障の原因となることがあります。

商品を長くお使いになるために

※ 必ずお守り下さい。

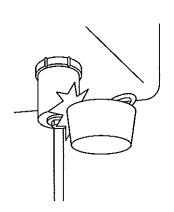
硬いものを落とさないで下さい。

ワークトップにキズをつける 原因になることがあります。



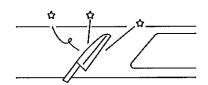
排水セットに物を当てないで下さい。

水洩れが発生する恐れが有ります。



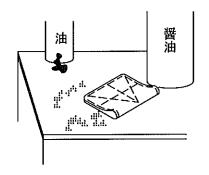
刃物を直接使用しないで下さい。

製品にキズがつく原因になることがあります。



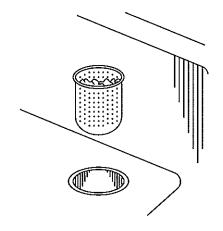
汚れたままにしないで下さい。

腐食やカビ発生の原因になることがあります。



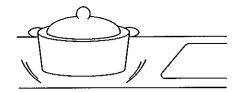
ゴミを貯めないで下さい。

悪臭が発生する恐れが有ります。



熱いナベ等をワークトップやキャビネット内に直接置かないで下さい。

変色・変形・割れ等の原因となる恐れがあります。



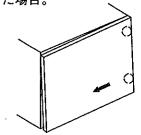
扉に段差ができた

扉に傾きができたり、スキマが不均一な場合下図のように丁番を調節して下さい。

扉の傾き調整

例えば ①

図の様に扉が左下に傾いてしまった場合。



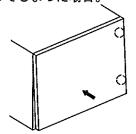
下側丁番の調整ネジ①を回して 扉が矢印の方向に寄る様に調整 して下さい。

調整後、必ず調整ネジ②を締付けて丁番を固定して下さい。

扉のうき (隙間調整)

例えば ②

図の様に扉と本体の隙間が上下 で異なってしまった場合。



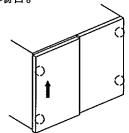
下側丁番の調整ネジ②をゆるめ 下の丁番を奥にスライドさせて 隙間を合わせて下さい。

調整後、必ず調整ネジ②を締付けて丁番を固定して下さい。

扉の段差調整

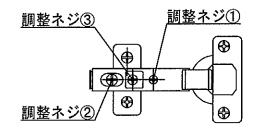
例えば ③

図の様に左の扉が下がって しまった場合。



上下の丁番調整ネジ③をゆるめ 丁番を上にスライドさせて段差 を合わせて下さい。

調整後、必ず調整ネジ③を締付けて丁番を固定して下さい。



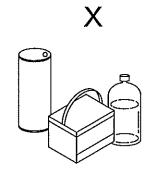
お手入れのしかた

使い終わった後のこまめなお手入れが、長持ちのポイントです。

汚れは薄めた台所用中性洗剤をつけた柔らかい布やスポンジでふき取って下さい。

変色やキズの原因になりますから、薬品やタワシを使わないで下さい。





レンジフードのお手入れ 必ずレンジフード用スイッチの『切』を確認して下さい。 ・ 油溜りとフィルターは、こまめに掃除して下さい。

ホルムアルデヒド発散区分に関する表示

商品名:コンパクトキッチン

• 製造元:株式会社 亀井製作所

・内装仕上げ部分・下地部分 とも F☆☆☆☆

・表示ルール:住宅部品表示ガイドラインによる

・製造番号:キッチン本体に貼付の銘板によりご確認下さい。

・構成材料 内装仕上げ部分・下地部分 とも

ホルムアルデ゛ヒト゛	
発散材料	発散区分
PB	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

お問い合わせ先: TEL 0574-28-7500